

Takara standard

ダイワカバー V2・V3

設置説明書

使用者の安全確保のため、本設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。

設置前のご確認

注文した商品が納入されているか確認してください。

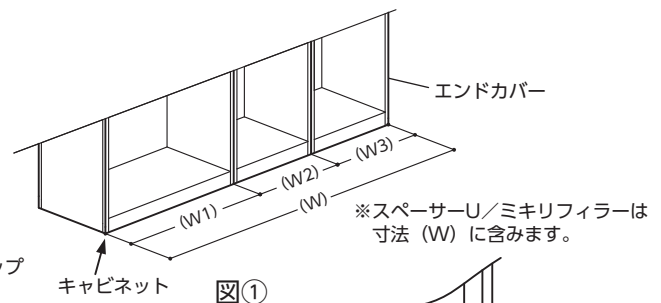
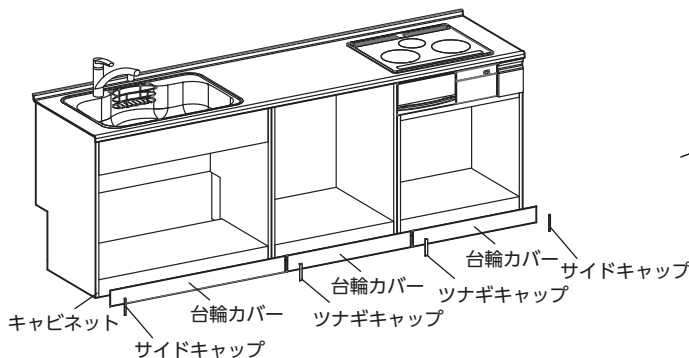
各商品に下記の主要構成部材および付属部品があるか確認してください。

品番	構成部材	台輪カバー	サイドキャップ	ツナギキャップ	両面テープ		設置説明書
					L=1180mm	15mm×15mm	
ダイワカバー V3		3	L・R：各2	3	3	6	1
ダイワカバー V2		2	L・R：各2	3	2	4	1

台輪カバー取付け時、シリコン接着材を使用します。シリコン接着材は当社指定キッチンパネル用を使用してください。

設置方法

台輪カバーの設置

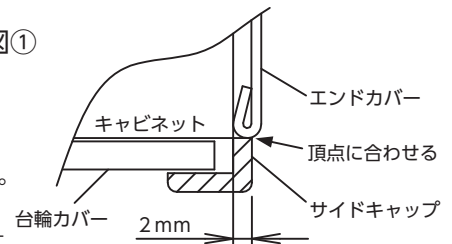


1 台輪カバーを取付ける全体間口寸法を確認してください。(W)

- スペーサーU/ミキリフィラーを取付ける場合は、この部品寸法も含みます。
- 間口調整フィラーを取付ける場合は、この部品の寸法は含みません。
- エンドカバーを取付ける場合は、右図のように2mmずらして取付を行います。そのため、全体間口に2mm足して計算をしてください。

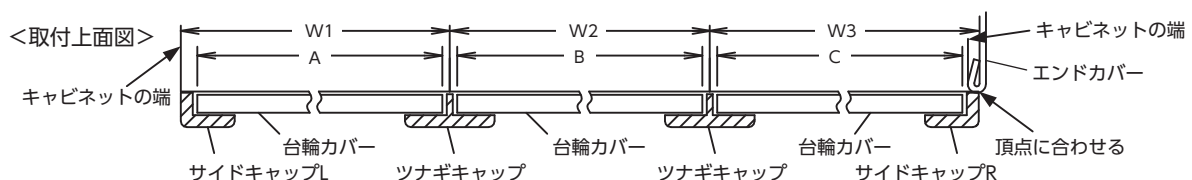
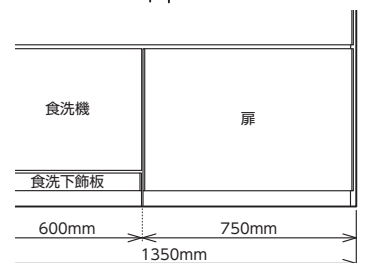
2 台輪カバーの分割箇所、分割寸法を決定してください。(W1、W2、W3)

- 分割箇所は出来るだけキャビネット割りに合わせて、少なくしてください。
- 図①は3分割になりますが、2～5分割の場合もあります。
- 1350間口のシンクキャビネットを含む場合は、図②のように分割してください。(食洗機横のキャビネットが600間口以下の場合は、横のキャビネットとの間は分割せず1枚で設置してください。)



3 台輪カバーの切断寸法を決定してください。(A、B、C)

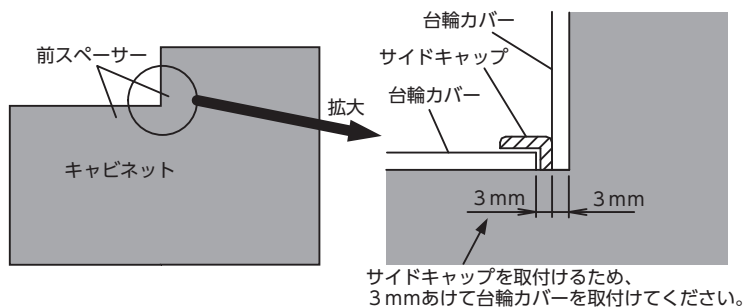
- W1の位置に取付ける場合： $A = (W1) - 4mm$ ※両端がサイドキャップとツナギキャップのとき
- W2の位置に取付ける場合： $B = (W2) - 2mm$ ※両端がツナギキャップのとき
- W3の位置に取付ける場合： $C = (W3) - 4mm$ ※両端がサイドキャップとツナギキャップのとき
- コーナーキャビネットの場合は裏面を参照してください。



コーナーキャビネットへ取付けの場合

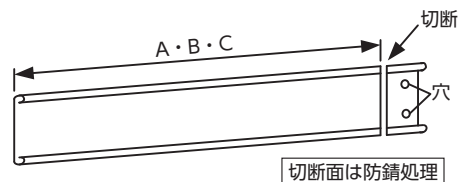
コーナーキャビネットの台輪カバーのコーナー突合わせ部は右図を参考に設置してください。

＜コーナーキャビネット上面図＞



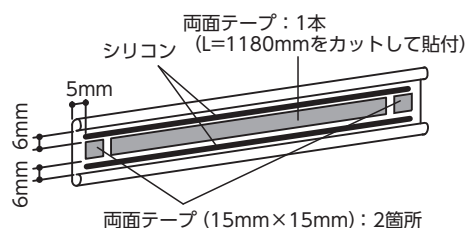
4 台輪カバーを切断寸法に合わせて、切断してください。

- 養生シートをはがさずに、切断してください。
- 台輪カバーはホーロー製のため、切断はキッチンパネルと同様の方法で行ってください。
- 切断した端面部は防錆処理を施してください。



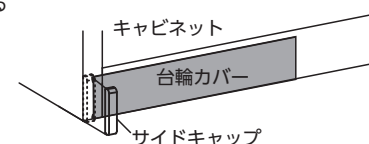
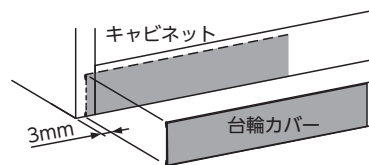
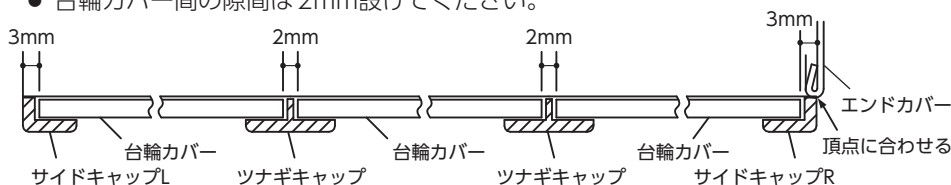
5 右図寸法を参考に、台輪カバー裏面へ両面テープの貼付けと、シリコン塗布を行ってください。

- 両面テープ (L=1180mm) はカットして使用してください。
- ※シリコンは、キャビネットにしっかりと付着するように塗布してください。ただし、はみ出さないように注意してください。



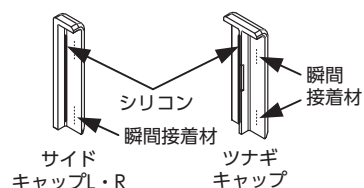
6 両面テープの離型紙をはがして、台輪カバーをキャビネットに取り付けてください。

- 端側 (壁側、オープン側) のキャビネットの台輪カバー (W1、W3) から取付けてください。
- サイドキャップの寸法を考慮し、端から3mmあけて取付けてください。
- 最後に中央の台輪カバー (W2) を取付けてください。
- 台輪カバー間の隙間は2mm設けてください。



7 サイドキャップL・R、ツナギキャップの裏面に、シリコンを塗布して台輪カバーに取り付けてください。

- シリコンが乾燥するまでの仮固定として、瞬間接着材を点線の箇所に塗布すると、作業性が良いです。
- エンドカバーを取付ける場合は、サイドキャップを頂点に合わせて貼り付けてください。



お願い事項

梱包材および部材の処理

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適切な処理をお願いします。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号



セツメイショウコメジヨウ